

8

様式

〔様式 8-1〕

私費外国人留学生調書

(別途、〔様式 8-2〕教員所見も添付すること)

(年 月現在)

本人記入欄

学部・研究科名	課程	学科・専攻名	入(進)学年月	学年	学 生 番 号	
☐ 学 部 ☐ 研究科	☐ 学 部 ☐ 修 士 ☐ 博 士 ☐ 専 門 職		年 月		氏 名	

本人記入欄

生 計 報 告 書

滞在中の「1ヶ月当たりの平均家計費」及び「年収」(日本で同居・同生計の家族も含む)

続柄	収 入		支 出 (学費は含めない)		
	項 目	年 収	月平均 (=年収÷12)	項 目	月 平 均
(例) 本 人 配偶者	仕送り・預貯金 (※願書にも記入必要)	円	円	住居費 (共益費を含む)	円
	給与型奨学金 (名称) (名称)	円	円	水道光熱費・通信費	円
	貸与型奨学金 (名称)	円	円	食費	円
	TA/RA/OA/RF	円	円	衣服・日用品費	円
	チューター等	円	円	教材費	円
	アルバイト等	円	円	交通費	円
	日本学術振興会奨励金・ 京都大学教育支援機構プログラム	円	円	健康保険料・医療費	円
	その他 ()	円	円	その他 ()	円
合 計		円	円	合 計	円

収入については前年度ではなく出願時以降における1年間(12ヵ月)の収入見込み金額を記入すること(願書も同様)

必ず収支額を一致させてください。収入より支出がどうしても多くなる場合は「仕送り・預貯金」に足りない金額を入れて記入してください。

収入は証明書をもとに記入し、一次申請ではこの年収を願書に入力してください。今年度奨学金を受給している者(給与のみ・貸与は除く)は支給期間・金額の分かる書類と奨学金受給申告書〔様式9〕を添付すること。学習奨励費を申請中の者は、給与型奨学金の欄に記入し、奨学金受給申告書〔様式9〕を添付すること。TA/RA/OAの収入がある者は勤務予定表等を、アルバイト収入がある者は給与支給(予定)証明書〔様式2〕や給与明細等を添付すること。

※TA/RA/OA・奨学金等の受給期間が1年より短い場合、年収に合わせて月平均を計算してください。

例：奨学金が月額10万円、6ヶ月のみ受給の場合→年収=10万円×6ヶ月=60万円

〔年収〕60万円÷12ヶ月=〔月平均〕5万円

⇒様式8には〔年収〕60万円、〔月平均〕5万円/月として記入が必要です。

様式

8

私 費 外 国 人 留 学 生 調 書（教員所見）

指導教員の方へ

- ・申請者記入の〔様式 8 - 1〕私費外国人留学生調書をご確認の上、申請者本人に家計状況等をプライバシーに差支えない範囲でお聞きいただき、教員記入欄をご記入ください。

ご記入後、申請者本人に渡してください。

（差し支えなければ、日本語でご記入いただけますと幸いです。）

本人記入欄

学部・研究科名	課程	学科・専攻名	入(進)学年月	学年	学 生 番 号	
☐ 学 部 ☐ 研究科	☐ 学 部 ☐ 修 士 ☐ 博 士 ☐ 専門職		年 月		氏 名	

教員記入欄

1. 今年度の申請者本人の家計状況について、該当するものに☑をつけてください。

- ☐ TA/RA/OA/RF の採用が決定している/申請中である
- ☐ アルバイトをしている/採用が決定しているアルバイトがある
- ☐ 日本学術振興会の特別研究員である
- ☐ 奨学金を受給中/申請中である
- ☐ 日本で同居している家族がいる
- ☐ 上記のいずれも該当なし

2. その他、特記事項などございましたらご記入いただけますと幸いです。

3. 記入日・署名等

令和 年 月 日 （指導教員）

職名・氏名

印